



from
*W*riters

音のよいオーディオ用プラスチック？ 電源周りの新開発素材「NCF」

注目したきっかけは、自宅でプリアンプに行なったシビアな音質比較。NCF配合の壁コンセントとインレットを新採用したアコースティックリバイブの電源ボックスRTP4アンプリユートと、拙宅で稼働中の1世代前になる電源ボックスRTP4を深夜に何度も交換して、そこで生ずる音質の違いを検証したのである。

オーディオシステムの音をよりよくしようという努力は、オーディオファイルに共通する行動であろう。最近の私は電源周りに注目している。高性能な電源フィルターの英国アイソテック(Isotek)やアキフェーズの新型クリーン・パワー・サプライ、そしてラックスマン初のクリーン電源システムなど、電源品質を高めるアイテムが増えてきている。

私が目下のところ大注目しているのは、フルテックが開発したNCF(ナノ・クリスタル・フォーミュラ)という特殊素材を配合した電源コンセント周辺アイテム。NCFは静電気対策の特殊素材というが、私は音質向上を主目的に開発されたのではと睨んでいる。というのも、NCFはフルテックとアコースティックリバイブによる共同開発だからである。

驚くことに、NCF配合の電源ボックスにすると聴感上のノイズフロアが低くなって音場空間の見通しが明らかに向上するのだ。特にハイレゾ音源で比べたときに顕著で、雑味がグッと減ったという印象である。金属導体が異なり、純銅にロジウムメッキを使用しているなど、NCF以外の要素もあるのだが、比較試験を行なった私はNCF配合のフルテック製アイテムにすっかり惚れ込んでしまった！

ここで紹介するのは、NCF配合の新製品「FI-C15 NCF(R)」である。DIY用途のインレット・プラグで、スリムな形状ながらも最大で16mm径のケーブルに対応する優れモノ。(R)とは純銅の導体にロジウムメッキを施した仕様を意味している。

ベースの関係で大きな丸形インレット・プラグが入らない。でも、この「FI-C15 NCF(R)」ならOK。しかもNCF配合だから、きつと高音質に貢献してくれるはず。

音のよいオーディオ用インレット・プラグとして私が大注目している、フルテックの最新アイテムである。



↑フルテックのFI-C15 NCF(R)は¥6,800+税。同社では、NCFを用いた製品として電源プラグや壁コンセントをラインナップする
●問合せ先：フルテック(株)☎03(5437)0281

三浦孝仁
Takahito Miura